

23/6/27 愛知県議会県民環境委員会（人権、名古屋城部分）

名古屋市民オンブズマンによるメモ

高木ひろし（あいち民主）：去年10月に人権に関する県民意識調査を行い、3月まとまった。分析結果はパンフに載っているが、概要と、どんな傾向があり、どんな結果だったか教えてください。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/jinken/jinken-ishiki.html>

人権推進課長：2002年から5年に1回アンケートを行っている。18歳以上3000人対象に行い、1286人から回答を得た。女性差別の問題をはじめ個別の問題について行ったが、10年前より差別が減っているという回答が30.1%から35.9%と増えた。しかしネットで差別を見たことがあるは30.1%から42.8%と増えている。また愛知県人権尊重の社会づくり条例を知っているというのが7.4%にとどまった。

高木ひろし（あいち民主）：これから政策を作るにあたり極めて重要なデータだ。また条例をほとんど知られていない、7%ぐらいだけ。また、依然として「身内や家族にLGBTQとカミングアウトされた場合、どう受け止めるか」という質問に『違和感を感じる』が多かった。それは正直なところだと思うが啓発が必要だ。私は部落差別の解消をずっと求めてきた。結婚や就職時に、家柄を気にするのは当然だというのが3割で減っていない。身元調査をするのも3割が当然という。それが未婚化に繋がっているのではないか。また家族が『反対したら結婚をやめる』の方が『説得する』より多いし増えてきた。今やパラサイトシングルと呼ばれる30代40代の方が、実家が居心地がよく、自立に踏み出しにくいのではないか。親の年金や家から脱出できない。少子化の原因が見られる。人権問題や結婚は、人の生き方や意識が変化している。このことは多方面の政策立案に基づく大切なデータだ。これら項目は専門家のアドバイスも受けており、経年変化から何を汲み取るか。この委員会でもお目通しをいただきたい。

去年4月に条例ができたが、大きなトピックとして今年6月3日に名古屋市主催で名古屋城バリアフリーに関する市民討論会があり、そこで差別発言が飛び出した。名古屋市議会で現在問題となっている。名古屋市としては差別発言を認めて、どうしてこうした発言が出たのか。しかも市の主催する会合で誰も止めなかったのか。後で差別を認めざるを得なかった。さらに市長は『熱い議論があってよかった』と発言した。市は今後の対応を検討しているが、愛知県条例を引き合いに出して、同様なことがなくなるような条例作りをしているという。県が条例を作ったいい効果が出てくると思う。県としては、市民討論会の差別発言をどう受けて止めているのか。

人権推進課長：これまで人権問題に関し教育、啓発をしてきた。様々な差別について去年4月に条例を作った。市の差別発言に関し詳細は把握していないが、遺憾だと思う。条例制定から1年。だが周知されていない。

高木ひろし（あいち民主）：どういう言葉を使ったのかは公にされていないためわからないが、身体障害者を揶揄する言葉の問題ではないと思う。バリアフリーに関し、上まで登れるような名古屋城にしてほしいと障害当事者が言ったところ、別の参加者から『我慢せよ、黙っとれ』と差別呼称を用いて発言があった。そこを障害者と言い換えても、発想が差別発言である。バリアフリー法や人権条例があり、アクセス権がある。しかも発言者を選んだのは、名古屋市である。市の期待に応じて本音を言った。討論会の設定自体、名古屋市は反省すべきだ。差別用語を使わなければ良かったのか、ピー音を入れればよかったかという技術的な話ではないでしょう。先ほど人権推進課長は遺憾と言われたが、どう遺憾なのか、どう条例に反しているのか。こうした問題が出てくる可能性について、具体的に討論会場で、県は、積極的に条例啓発をどう捉えるか。

人権推進課長：普及啓発については、人権センターが企画しているし、10月にはNPOと連携してイベントを企画してる。条例説明やワークショップの中で今回の問題について取り組みたい。市町村の会議で研修会を行ったり、講師派遣を行い、周知に努める。

高木ひろし（あいち民主）：条例は7.4%ぐらいしか知らない。克服するにはただパンフを全世帯に配布しても効果がないのではないか。こういう事象があった際、条例では、こうなっており、県はこう捉えると、宣伝しないと、意義が理解されない。隣の名古屋市のことだと、か、対岸の火事だと捉えずに、人権は重要な課題だとぜひ人権推進監にお伺いしたい。

人権推進監：去年4月に条例を作った。目的としては、「人権施策を総合的かつ計画的に推進し、もってあらゆる人権に関する課題の解消を図るとともに、全ての人の人権が尊重される社会の実現に寄与すること」としている。